

助成者	中村 愛	活動期間	2025年4月～2028年3月（予定）	活動中
所属機関	特定非営利活動法人 ラブグリーンジャパン	職 名	森林管理プロジェクトマネージャー	

ネパールパンチカール市コミュニティフォレストにおける 住民参加型植生調査と利用促進環境整備事業

【活動場所】 ネパール パンチカール市 ラウキニコミュニティフォレスト

【事業目的】 ネパールのコミュニティフォレストは1980年代から進められおり、森林資源を実際に使う人にマネジメントを任せることで資源の過剰利用が抑えられ管理も行き届くようになり、森の回復が評価されるようになった。しかし近年は、薪からガスへ生活様式が変わり、住民たちの森林への関心が薄れて森林の放置、山火事の発生、土砂崩れなど森林の荒廃が深刻化している。住民が森に関心・興味を持つように啓発を行い、再び「利用される森」となるために環境整備を行なう事業。

コミュニティフォレスト内のエコパークにある散策路



ピクニック公園



【活動内容】

- (1) 住民が森に関心・興味を持つための啓発活動の実施
- (2) コミュニティフォレストが「利用される森」となるための環境整備実施

【活動計画】

- (1) 住民参加型の森の植生調査、森林清掃キャンペーンプログラム（落ち葉拾い、不用品回収、灌木の伐採）、堆肥作り研修および森林管理や手入れに関する研修、学生や住民を対象とした森林環境教育、果樹の植林による収入の創出（利用頻度の高い果樹の植林を促進、栽培に適した樹種を選定し住民へ栽培研修を提供）
- (2) 間伐や下草刈りなど森林の整備、土地に適した樹種の植林・植替え、間伐材の利用（散策路、ベンチや階段作り）、防火帯づくり（植物の刈取り）、ツーリズムの促進と訪問者の増加（エコパークとの連携を強化し観光資源としての森林の魅力を向上させる、森林内の散策路整備を行い訪問者を増加させる）、森林管理による良質な木材の生産（適切な間伐と管理により木材の品質向上を図る）、森林局との連携と新たな森林資源の発掘（住民・NGO・森林局と連携し新たな森林資源や活用法を模索する、森林局による技術研修と資源調査サポートにより住民の管理能力を強化する）